



㊦ しっかりかんがえ ㊦ もいやりのある ㊦ んななかよし 潮見っ子

光る海 11号



令和5年6月21日

校長 惣田 正宏



ホームページ

早くも、今日は「夏至」の日！一年で最も昼が長い日です。

今年は、5月に梅雨に入ったものの雨は少ないようです。季節の移り変わりは早いものですね。今日は、夏至（げし）の日となります。冬至（とうじ）の反対で、北半球においては、1年のうちで最も昼の時間（日の出から日没までの時間）が長くなるため、「1年で最も日が長い日」としておなじみです。最近では、7時を過ぎても明るくてびっくりします。

さて、今週月曜日に6年生によるプール開きがありました。この日は晴天で気温もぐんと上がり、気持ちのよいプール開きとなりました。いよいよ、どの学年も水泳の授業がスタートしました。また、子供たちが楽しみにしている「夏休み」まで、あと1ヶ月となりました。1学期の学習のまとめをしっかりとやっていきます。



夏至の頃、暑さに負けず元気に登校しています。

1・3・5年、4組 道徳の授業参観 6月16日

学校開放週間、13日に引き続いて16日は1・3・5年 4組の授業参観でした。いのちについて考える道徳の授業です。1年生は「ハムスターの赤ちゃん」という読み物教材を使いました。ハムスターも親から大切に育てられていることを知り、その赤ちゃんにかけてあげたい言葉を考えたり、自分たちも同じように大切に育てられたりしていることを知る授業でした。

3年生は、東日本大震災を扱った「おじいちゃん、おばあちゃん見ていてね」という読み物教材を使いました。震災で家族が亡くなって悲しい思いをしたからこそ、自身の命を大切にすること、天国で見守るおじいちゃんおばあちゃんと主人公になり切って役割演技をすることで思いを深くしました。



5年生は先生が用意した資料や話で、佐世保空襲や沖縄戦（対馬丸のこと）の時に大変な思いをした子供たちのことについて知りました。また、先生が実体験で、命のことについて真剣に考えたエピソードを聞き、改めて命の大切さを考えました。4組は、ふわふわ言葉とチクチク言葉について考えました。そして、時には言葉が人を深く傷つけ、死に至るといふこともあるということを知りました。改めて友達にかけ言葉の大切さを学びました。2日間にわたり、たくさんのご参観ありがとうございました。



【7月の主な行事】

- 3日（月） スキルタイム 租税教室（6年）
- 4日（火） 児童集会
- 5日（水） クラブ活動③
- 7日（金） フッ化物洗口 読書タイム
- 10日（月） 全校読み聞かせ 水泳参観（～14日）
- 11日（金） 夏休み前短縮日課（～20日）
- 14日（金） フッ化物洗口 読書タイム
- 17日（月） 海の日
- 21日（金） 1学期終業式 大掃除
- ※7月22日～8月28日 夏休み
- ※7月25・26日午前中 水泳教室
- ※7月25日～28日 保護者面談



【8月の主な行事】

- 8月 9日（水） 全校登校日（県民祈りの日）
- 8月29日（火） 2学期始業式
- ※8月30日～9月1日の3日間 夏休み後短縮日課の予定

【プール開き！】 6月19日

心配された天気も快晴となり、絶好のプール日和となりました。1週間ずれて、今日が「プール開き」でした。まず、プールの授業での安全祈願をして、3校時にプール清掃で一番頑張った6年生をスタートとしてプールの授業が開始されました。

プール開きで、わたしからは、安全祈願をしてこの期間中一人も命に関わる事故が起こらないこと、6年生は将来の自分の身を守るために、本プールの授業が終了するまでに全員25m泳げるように頑張ってもらいたいことを話しました。授業が開始されると、早速元気な声がプールに響いていました。



【 第一回代表委員会 】 6月14日

14日6校時に、代表委員会が開かれました。今年度第一回目の代表委員会です。

議題は「明るく楽しい潮見小にしよう」で、提案理由は、各学級のアイデアを出し合い、（今より）明るく楽しい潮見小にするためです。各学級から意見を持ち寄り、話し合いをしました。集会活動の提案もあったようです。

小学校では数少ない大切な自治活動の場です。しっかりと取り組めるようにしていきます。



【 授業の見守り 】 6月16日

第2回の学校運営協議会で、授業支援として「1年生の授業見守り」をお願いしました。早速、いつも登校見守りをしてくださっている民生委員さん方が様子を見に来てくださいました。いつも登校を見守ってくださっている顔見知りの方々なので、子供たちも安心です。授業が終わっても手を引いて、廊下の自分の作品を一生懸命説明していました。これらの授業見守りの可能性を感じた日でした。無理のない形で、これからも実施できたら嬉しいです。本当に地域の方々の支援に感謝です。



【 白南風小学校2年生の学校訪問 】 6月15日

15日、2年生の町たんけんてで白南風小2年生が潮見小学校を訪問してくれました。実は潮見小学校は白南風小学校区に建っています（須田尾町）。なので、潮見小を見てみたいと希望した2年生の1グループが訪ねてくれました。考えてきた質問を教頭先生にした後、学校の中も見て回りました。

白南風小の子供たちが作ったプレゼントも思わず微笑むようなものでした。同じ中学校区のお隣同士。仲良くしたいものです。

白南風は、秋運動会なので、春運動会の潮見小学校のことが気になっていたようです。



【 みんな大好きです！読み聞かせ 】 6月16日

6月9日の3・4年生に続き、今日は1・6年生への読み聞かせがありました。1年生には「おうさまがかえってくる100びょうまえ！」「おうさまのまえで みぎむけーみぎ！」、父の日にちなんでか「おとうさんのこわいはなし」の読み聞かせがありました。6年生には「こんぶのぶーさん」「ふしぎなさかなやさん」でした。お話を聞くだけで、子供たちの表情が豊かになっているのが分かります。

読み聞かせボランティアの方々には、今年は図書室の環境整備もコミュニティスクールの新たな取組としてお願いしています。



7月には全校読み聞かせも計画されています。行くのが楽しみな図書室、そして本を読むのが大好きな潮見小の子供たちになってほしいと思っています。

校長の独り言⑭ 「 私が小さかったころ ～ふるさとの「神社の庭」で～」

ふるさとを離れて30年が経ちました。もう墓参り等で訪れるだけになりました。そのふるさとでの思い出…。私が小学生の頃、よく友達と遊んでいた場所は「神社の庭」でした。そこは、ラジオ体操をする場所であり、ソフトボールの練習場所でもありました。そこでの遊びはたくさんあるのですが、よく思い出すのが、コマ回しとビー玉遊びです。季節になると、すももの木に登り実を食べるのも楽しみにしていました。ビー玉遊びは、十字状に穴を掘って、指でビー玉をはじきながら、順番に穴に入れていく遊びです。単純ですが、友達のビー玉をはじいて邪魔をしながら、誰よりも速く全ての穴に入れることを競い、あたりが暗くなるまで熱中した覚えがあります。しっかりと覚えてはいませんが、穴に入ったり、相手のビー玉に当てたりすれば、連続でビー玉をはじくことができるようなルールで遊んでいたような気がします。私は今の雲仙市国見町というところで生まれたので、「コマ」は佐世保のどんぐりゴマと違って平ゴマに、自分で鉄の釘のようなもの（「けん」と言っていました）を打ち込み、長く回す競争や、そこで負けた友達のコマを埋めて、みんなでコマをあてるといった、少々乱暴な遊びにも熱中していました。小学校を卒業し、中学生、高校生、大学生、就職してから…、とたまにその「神社の庭」を訪れることがあります。その時は広く感じていた場所が行くたびに狭くなっていきます。よくこんな狭いところで、みんなで集まり毎日楽しんでいただけたものだと思います。それでも、小学校の思い出は、そこにギュッとつまっています。楽しい・悲しい・痛い・うれしい・くやしい、たくさんの出来事と感情が、その庭の光景とともによみがえってきます。

